

エコアクション21

認証番号 0002337

環境経営活動レポート

活動期間 2022年度(21年10月～22年9月)



発行 2022年12月02日

株式会社セキ製作所

環境経営方針

1. 環境経営理念

当社は、複写機／複合機用サービスパーツの小ロット組立生産を主とする事業活動において、環境経営システムを構築及び運用し全従業員が常に環境問題を認識することにより、自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。また、環境保全と事業活動の調和を図り、地域社会と共に持続的発展が可能な社会の実現を目指します。

2. 行動指針

1) 環境負荷軽減活動の推進

当社の事業活動によって発生する環境負荷の低減と、環境に有益な取り組みの推進を図るために、以下のことに取り組みます

- ・ 二酸化炭素排出量の削減
- ・ 廃棄物の発生抑制と分別収集の徹底
- ・ 水使用量の削減
- ・ 化学物質使用量の削減
- ・ 組立生産工程における不良品、手直し品発生の削減
- ・ グリーン購入の推進
- ・ 製品及びサービスへの環境配慮
- ・

2) 環境関連法規の遵守

当社に適用される環境関連法規制、条令及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します

3) 継続的環境改善の実施

環境負荷削減に関する目標を設定し、取り組み結果を見直すことにより継続的な環境改善に取り組みます

4) 環境啓発活動の推進

全従業員に対して環境経営方針の周知徹底を図るとともに、環境教育を計画的に実施し環境保全に関する意識の向上を図ります

5) 環境関連情報の公表

環境経営活動レポートをHPに掲載するとともに、当社においての備え付けと地域や関係する利害関係者からの要求に応じて配布し公表します

改訂 2019年 12月20日
制定 2007年 7月12日

有効期限：次回改訂まで

株式会社セキ製作所
代表取締役社長

坂口貞利

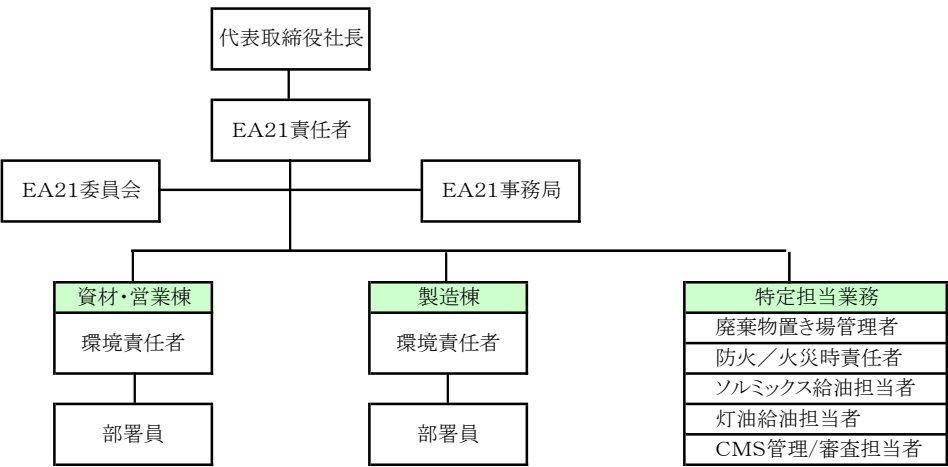
1. 株式会社セキ製作所の概要

- (1) 事業者名及び代表者
株式会社 セキ製作所
代表取締役社長 坂口 貞利
- (2) 所在地
〒243-0424 神奈川県海老名市社家2丁目21番20号
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当連絡先
環境管理責任者 清水 俊也 E-mail : toshiya@nippon.email.ne.jp
環境事務局 清水 俊也 E-mail : toshiya@nippon.email.ne.jp
連絡先 電話 046-231-6501
FAX 046-231-3262
- (4) 事業の内容
OA機器の部品組立
(複写機／複合機の小ロットサービスパーツ製品の組立)
- (5) 事業の規模
資本金 1000万円
売上高 31,400万円(2021年10月～2022年09月)
従業員数 21名
延べ敷地面積 1,968㎡
延べ床面積 1,188㎡
- (6) 当社の環境への取り組みの対象範囲
当社は、全組織・全活動(事業活動及び製品・サービス)を対象としてエコアクション21に取り組み、
環境経営システムを構築・運用・維持します。

2. エコアクション21推進体制

当社は業務により2棟に分かれているので、各棟毎に環境責任者を任命し各業務に関連する省資源・省エネ、節水、ゴミの分別、コピー済み用紙の活用等の環境活動を推進しています。
また、特定の業務について担当者を定め日常の管理と緊急時の対応体制を定めています。

(1) EA-21推進組織図



(2) EA-21推進業務内容

環境経営責任者

- ・ EA21責任者の任命
- ・ 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な経営資源の準備
- ・ 環境経営方針の制定
- ・ 環境経営システムの構築・実施に関する情報を収集し環境経営方針・環境経営目標をはじめ、システム全体の見直しと改訂の指示
- ・ 環境経営目標、環境経営活動計画および環境経営レポートの承認

EA21責任者

- ・ EA21の要求事項に適合したシステム構築と確実な実施、運用
- ・ 社長による見直しに必要な環境システム構築、実施に関する情報提供
- ・ 利害関係者からの苦情、要望等の処理と連絡
- ・ 環境への負荷及び取組みへの自己チェックの実施
- ・ 環境経営目標及び環境経営活動計画の策定
- ・ 環境経営活動レポート、環境経営マニュアルの作成
- ・ 環境関連法規制等の遵守状況の確認
- ・ 緊急事対応訓練の実施

EA21事務局

- ・ 事務局として環境管理責任者を補佐し環境経営システムに関する実務全般の所管
- ・ 環境関連法規制等のとりまとめと最新情報の入手
- ・ 教育、訓練計画の策定と実施
- ・ 環境文書及び記録の作成と管理

各棟環境責任者

- ・ 自己の管理範囲内における実施責任者として全員参加による環境経営システムの実施及び管理に責務を負い部門内の人材育成とパフォーマンスの向上を図る
- ・ 環境経営目標及び実施項目に対する問題点の是正処置を実践する

EA21委員会

- ・ EA21委員会は各部門の責任者により構成し委員長は社長とする
- ・ EA21委員会は環境経営目的を達成するため毎月1回開催する
- ・ EA21委員会は環境経営目標及び環境経営活動計画の結果確認とEA21に関する審議を行う

全従業員

- ・ 環境保全への意識向上
- ・ 環境活動の取り組みへの積極的な参加

廃棄物置き場管理者

- ・ 廃棄物置き場が適正に運用されているか日常的に確認し廃棄物の飛散や害虫の発生、不適切な分別廃棄があった時は速やかに指示・是正の処置を行う

防火／火災時責任者

- ・ 火災発生時に適切な消火・通報・避難の作業、指示、誘導を行う

灯油／ソルミックスの給油管理者

- ・ 灯油／ソルミックス缶からの給油を担当し缶の転倒、給油ミスで流出が発生した場合は流出防止の処置を行う

CMS管理／審査者

- ・ CMSの要求事項を遵守できる社内システム構築と維持およびシステムの審査資格の取得

3. 環境経営目標と実績

(1) 環境経営目標

環境への負荷の状況と取組の自己チェックの結果を中心に検討した結果、事業活動にともなう環境負荷の低減に効果があるものとして、下記の購入電力を中心とした二酸化炭素の排出量削減、廃棄物の管理と削減、排水量(使用量)の削減、グリーン購入の拡大、等々について取り組んでいます。また、自社の環境保全取組実施率についても向上を図ります。

取組項目	内 訳	単位	2021年度実績値 (基準値)	2022年度目標 (基準値比)	2023年度目標 (基準値比)
CO2排出量の削減	購入電力 *1	Kg-CO2	23,379.0	1%削減 23,145.0	2%削減 22,911.0
	ガソリン	Kg-CO2	204.0	1%削減 200.0	2%削減 198.0
	LPガス	Kg-CO2	30.0	手順の順守	手順の順守
	合計	Kg-CO2	23,613.0	31,583.0	31,293.0
廃棄物排出量の削減	総廃棄物量	Kg	10,817.0	1%削減 10,709.0	2%削減 10,601.0
	工程内不良	件	899.0	1%削減 890.0	2%削減 881.0
総排水量の削減	総使用量	m³	161.0	手順の順守	手順の順守
化学物質使用量の削減 *2	ソルミックスA-7 使用量の削減	Kg	80.0	手順の順守	手順の順守
製品及びサービスにおける 環境配慮	無包装化の推進と通い箱 の拡大		手順の順守		
環境保全取組実施率の向上	取組実施度	%	94.0%	94.0%	94.0%

- *1 適用排出係数＝0.441・kg-CO2/kwh・環境省公表/(株)F-PowerCO2・調整後排出係数(令和3年度)
適用排出係数＝0.484・kg-CO2/kwh・環境省公表/(株)リコージャパンCO2・調整後排出係数(令和4年度)
- *2 ソルミックスA-7はPRTR制度対象ではありませんが、削減活動に取り組めます。
- *3 グリーン購入(事務用品・消耗品・工場備品)は、購入品目がハッキリしており、すべて環境対応品で有る為目標より外しますが、活動は継続して実施します。

■CO2排出量を構成する各エネルギー消費量と目標値

取組項目	内訳	単位	2021年度実績値 (基準値)	2022年度目標 (基準値比)	2023年度目標 (基準値比)
各エネルギー消費量	購入電力	kWh	47,671.0	1%削減 47,194	2%削減 46,718
	ガソリン	L	59.0	1%削減 58.4	2%削減 57.8
	LPガス	kg	10.8	10.65以下	10.58以下

(2) 実績と評価

1. 2022年度環境経営目標と実績

取組項目		目標値 (2022年度目標値)	実績値 (2022年度実績値)	達成度	評価
CO2排出量の削減		23,145.0 Kg-CO2	20,509.5 Kg-CO2	113%	○
購入電力の削減		47,194.0 kwh	43,610.0 kwh	108%	○
化石燃料使用量の削減	ガソリン	58.0 L	57.0 L	102%	○
	LPG	モニタリング	4.9 kg	-	-
廃棄物総排出量の削減		10,709.0 kg	11,517.0 kg	93%	△
工程内不良(既存品)		107.0 件	43.0 件	249%	○
工程内不良(廃トナーボトル)		783.0 件	761.0 件	103%	○
水使用量の削減		モニタリング	165.0 m³	-	-
化学物質使用量の削減		80.0 kg	80.0 kg	100%	○
環境保全取組実施率の向上		94.0 %	94.0 %	100%	○

評価規格 ○100%以上 ・ △85%以上 ・ ×85%以下
・LPG、水使用量及び化学物質使用量の削減については手順の順守を行う

2. 昨年比実績達成度

取組項目		2021年度実績値	2022年度実績値	達成度	評価
CO2排出量の削減		23,379.4 Kg-CO2	20,509.5 Kg-CO2	114%	○
購入電力の削減		47,671.0 kwh	43,610.0 kwh	109%	○
化石燃料使用量の削減	ガソリン	59.0 L	57.0 L	104%	○
	LPG	9.7 kg	4.9 kg	199%	○
廃棄物総排出量の削減		10,817.0 kg	11,517.0 kg	94%	△
工程内不良（既存品）		108.0 件	43.0 件	251%	○
工程内不良（廃トナーボトル）		791.0 m³	761.0 m³	104%	○
水使用量の削減		161.0 m³	165.0 m³	98%	△
化学物質使用量の削減		80.0 kg	80.0 kg	100%	○
環境保全取組実施率の向上		94.0 %	94.0 %	100%	○

評価規格 ○100%以上 ・ △85%以上 ・ ×85%以下

■評価

廃棄物総排出量が目標に対して達成できなかった。

これは、廃トナーボトルの生産量が多くなった事で、本体ボトルを巻いているラップの廃棄量増加により廃プラスチック廃棄量が多くなった事が原因となります。

(3) 主要な環境経営計画と評価及び次年度の計画

1. 2022年度環境経営計画と評価 評価規格 ○ 実施済み・△ 一部実施済み・ × 未実施

① CO2排出量の削減

	評価
照明は昼休み、休憩時の消灯を徹底する。また、稼働時も点灯は必要最低限にする。	○
コンプレッサーの稼働を必要な時、必要な場所のみに制限する。	○
空調温度の設定を、夏期は下限25℃に冬季は上限温度を24℃とする。	○
営業車に不要物を積まない。適正空気圧を維持する。	○
運転中、急発進・急停車・空ぶかしの禁止。	○
営業車のアイドリングストップを徹底する。	○
灯油暖房器の使用時は、こまめにON、OFFする事を徹底する。設定温度は24℃とする。	○
ガスコンロの使用時、火加減調整を適正にする。	○
給湯器の使用時、温度調整を適正にする。	○
・評価コメント 空調機を3台新しい物へ入れ替えた為、電気使用量の削減の効果が出ました。 各従業員の環境意識が向上し、環境活動が常態化されている結果と考えます。	

② 廃棄物排出量の削減

	評価	
従来からゴミの分別を行っているが、これを徹底する。	○	
両面コピー、裏紙利用を徹底する。	○	
得意先と協力し、包装されている支給部品の無包装化を推進する。	×	※1
仕入れ先と協力し、納入部品の通い箱利用を拡大する。	×	※2
・評価コメント ※1 得意先支給部品で輸入部品（タンボール包装）が急増し、無包装化の推進ができない環境になっている。 ※2 仕入品の殆どが通函納入になっている中、通函を使用しない仕入先は購入機会が年に数回のため通函化が難しく本年度も実現0件でした。		

③ 工程内不良の削減

	評価
生産工程より発生する組立仕損（自損）件数を削減する。	○
・評価コメント 廃トナーボトル作業者の習熟度が進み、組立仕損件数が減少した	

④ 総排水量（使用量）の削減

	評価
水道の使用場所に、節水シール等を掲示して節水を呼びかける。	○
水道の蛇口に節水コマを取り付ける。	○
定期的な漏水点検の実施。	○
・評価コメント 従業員の水道使用状況を確認すると、こまめに水量調整し使用していることを良く目にしました。 従業員の節水に対する意識が向上し日常生活を行っていると思います。	

⑤ グリーン購入の推進	評価	
グリーン商品でないものはグリーン商品に切変える	-	※3
新規購入時、「グリーン購入法適合商品」を優先し購入する。	○	※4
・評価コメント ※3 2022年度の購入品に該当するものがなかったため切替件数0件となりました。 ※4 2022年度の購入品は全て「グリーン購入法適合商品」でした。		

⑥ 化学物質の削減	評価	
ハントラップ使用回数を減らす。	○	
吸収剤への浸透量を減らす。	○	
・評価コメント 主にソルベックスは、部品清掃作業に使用する為、作業者は吸収剤を小さくし適量を塗布し使用している。		

⑦ 製品及びサービスにおける環境配慮	評価	
得意先と協力し、包装されている支給部品の無包装化を推進する。	×	※5
仕入れ先と協力し、納入部品の通い箱利用を拡大する。	×	※6
・評価コメント ※5 得意先支給部品で輸入部品(ダンボール包装)が急増し、無包装化の推進ができない環境になっている。 ※6 仕入品の殆どが通函納入になっている中、通函を使用しない仕入先は購入機会が年に数回のため通函化が難しく実現は0件でした		

⑧ 環境保全取組実施率の向上	評価	
・エコアクション21環境システムの確実な実施。	○	
・工場周辺の清掃、地域の環境活動協力につとめる。	△	※7
・「環境への取組の自己チェックリスト」を見直し当社に適合したものに改善する。	△	※8
・評価コメント ※7 工場周辺の清掃等、環境に直接関わる活動は実行できませんでした。 地域との交流は、自治会加入及び消防団への協力を継続し地域貢献を目指します。 ※8 「環境への取り組み」として既に実行されていることの洗い出しは容易なのですが、今後取り組む事を前提にした場合の必要な経営資源等との兼ね合いで、どこまで取り上げるべきか等について社内で意見がまとまらず、改善結果を出すことができませんでした。		

■ 総合評価

2022年度はCO2の削減目標を達成し、環境活動を推進出来た。

ただし、廃トナー生産量増加の為部品を固定していたストレッチフィルムの廃棄量が増えた為、廃棄総排出量が増えてしまった。

また、自社で使用するストレッチフィルム(環境対応品)は巻く回数を必要最小限まで減らし、金額が安く、長さも従来の300mから500mの物へ変更した。

今後も会社経営を存続する為に環境への取組は必要不可欠なものであり、従業員一丸となり環境活動に自主的・積極的に取り組んでいきます。

2. 2023年度環境経営計画

(1) 環境経営目標

環境への負荷の状況と取組の自己チェックの結果を中心に検討した結果、事業活動にともなう環境負荷の低減に効果があるものとして、下記の購入電力を中心とした二酸化炭素の排出量削減、廃棄物の管理と削減、排水量(使用量)の削減、グリーン購入の拡大、等々について取り組んでいます。また、自社の環境保全取組実施率についても向上を図ります。なお環境目標として前年度実績からの短期達成目標値と中期達成目標値を設定しています。

取組項目	内訳	単位	2021年度実績値 (基準値)	2023年度目標 (基準値比)	2024年度目標 (基準値比)	2025年度目標 (2024年度比)
CO2排出量の削減	購入電力 *1	Kg-CO2	23,379.0	2%削減	3%削減	1%削減
				22,911.4	22,678.6	22,451.8
	ガソリン	Kg-CO2	204.0	2%削減	3%削減	1%削減
				199.9	197.9	195.9
	LPガス	Kg-CO2	30.0	手順の順守	手順の順守	手順の順守
	合計	Kg-CO2	23,583.0	23,111.3	30,911.6	30,911.6
廃棄物排出量の削減	総廃棄物量	Kg	10,817.0	2%削減	3%削減	1%削減
				10,601.0	10,492.0	10,387.1
	工程内不良 (既存+新規)	件	899.0	2%削減	3%削減	1%削減
				881	862	853
総排水量の削減	総使用量	m ³	161.0	手順の順守	手順の順守	手順の順守
化学物質使用量の削減 *2	ソルミックスA-7 使用量の削減	Kg	56.0	手順の順守	手順の順守	手順の順守
製品及びサービスにおける 環境配慮	無包装化の推進と通い箱 の拡大		手順の順守			
環境保全取組実施率の向上	取組実施度	%	94.0%	94.0%	94.0%	94.0%

*1 適用排出係数=0.484・kg-CO2/kwh・環境省公表/(株)F-PowerCO2・調整後排出係数(令和4年度)

*2 ソルミックスA-7はPRTR制度対象ではありませんが、削減活動に取り組めます。

*3 グリーン購入(事務用品・消耗品・工場備品)は、購入品目がハッキリしており、すべて環境対応品で有る為目標より外しますが、活動は継続して実施します。

■CO2排出量を構成する各エネルギー消費量と目標値

取組項目	内訳	単位	2021年度実績値 (基準値)	2023年度目標 (基準値比)	2024年度目標 (基準値比)	2025年度目標 (2024年度比)
各エネルギー消費量	購入電力	kWh	47,671.0	2%削減	3%削減	1%削減
				46,718	46,241	45,779
	ガソリン	L	59.0	2%削減	3%削減	1%削減
				57.8	57.2	56.6
	LPガス	kg	4.7	9.7以下	9.7以下	9.7以下

(2) 環境経営計画

前年度と同様の取り組みを継続して実施いたします。
環境計画表は作成済みです。

- ① LPG使用量削減については、使用量が少ないことからモニタリングへ変更しております。
(使用量増の場合は、目標を設定します)
一部未達の取組み項目がありますが引き続き、2022]年度と同内容にて取り組みます。

② グリーン購入の推進

昨年度は「グリーン購入の推進」の活動内容を見直す予定で、目標を設定せず活動を行ってきましたが、結果として「新規購入品」の発生及び「切り替え品」の発生は有りませんでした。
また、生産に使用する部品・材料は全て得意先指定の「得意先グリーン調達基準」に基づいたものであり、「グリーン調達推進」の余地が無いことから2022年度は目標設定・活動計画の策定は行わず、今後も継続して情報収集に努め活動の見直しを検討いたします。

③ 化学物質使用量削減の推進

当社は「組立作業」を生業としており、その生産工程で接着剤や部品器具清掃用アルコールを使用します。
何れも「PRTR制度対象化学物質」ではありませんが、当社は器具清掃用アルコール・「ソルミックス A-7」の使用量削減を環境目標として取り上げ活動を行って参りました。
従業員は日々の活動で削減を意識し取組みを行なっていることから、今年度は従来通り活動を継続します。

④ 廃棄物排出量の削減

当社は、得意先指定の仕様と指定部品での「組み立て」を生業としていますので、組立行程における不具合の発生とその流出はお客様へのお大変なご迷惑と捉え、「生産工程内の不良品発生の削減」を目標として2022年度も継続して情報収集に努め目標及び実施項目の見直しを検討いたします。

4. 経営者による全体の評価と見直し

- ・2022年度は昨年に引き続き新型コロナウイルス流行の継続やロシアによるウクライナ侵攻等による物流の制限や資源・エネルギー不足による物価の上昇等がありました。
幸い弊社では若干の部品入荷遅れ等は発生しましたが、今のところ生産への影響は最小限で済んでおります。
しかし、電気代の高騰や、包装材の度重なる価格改定等による経営への影響は当分続くものと思われます。
今年度行いましたストレッチフィルムの種類や使用量の見直しの様に今後も見直せる所は見直し、節約に努めてまいります。
- ・環境経営活動は、着実な環境活動の実績により、全従業員の環境に対する意識は確実に定着していると考えます。
2022年度も環境活動責任者が中心となり従業員一丸となり今まで以上に積極的に取り組んできました。
2023年度も引き続き活動を継続していきます。
- ・従来通り「何故できなかったのか」「どうすればできるのか」「何ができるのか」という考えの基、「継続的改善を着実に進めていく」姿勢で取り組んで行きたいと考えます。

代表取締役社長 坂口 貞利

5. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

(1) 当社に関連する主な法規制と遵守状況

主な適用法規	当社の対応	改正有無	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 神奈川県生活環境の保全等に関する条例 海老名市廃棄物の減量化、資源化、適正処理に関する条令	・廃棄物の削減 ・廃棄物の適正処理の確保 ・産業廃棄物保管基準の遵守 ・産業廃棄物処理委託基準の遵守 ・産業廃棄物管理票の管理義務 ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の発行と保管	有り	遵守確認済み
騒音規制法 神奈川県生活環境の保全等に関する条例	・特定施設設置の届出 ・規制基準の遵守 (7.5Kwコンプレッサー)	無し	遵守確認済み
振動規制法 神奈川県生活環境の保全等に関する条例	・特定施設設置の届出 ・規制基準の遵守 (7.5Kwコンプレッサー)	無し	遵守確認済み
浄化槽法 神奈川県浄化槽法施行規則	・浄化槽の清掃、点検及び法定検査	無し	遵守確認済み
フロン排出抑制法	機器の適切な場所への設置 機器の簡易点検(3ヶ月/1回以上) 機器廃棄時のフロン類回収の徹底	無し	遵守確認済み
使用済自動車の再資源化等に関する法律	社有車の廃棄時	無し	遵守確認済み
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	特定家電の廃棄時 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン等)	無し	遵守確認済み
循環型社会形成推進基本法	エコアクション21の取組と認証	無し	遵守確認済み
グリーン購入法	エコアクション21の取組と認証	無し	遵守確認済み

(2) 2022年度 環境関連法規制の制定、改正調査結果

- ① 新たに制定された当社事業に関連する法令、条令は有りませんでした。

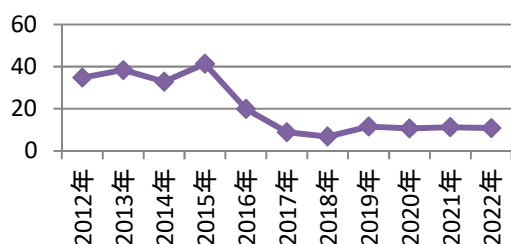
(3) 違反、訴訟等の有無

過去3年間、環境関係機関に関する違反・訴訟は有りません。
 また、近隣住民からの苦情・指摘事項は有りません。

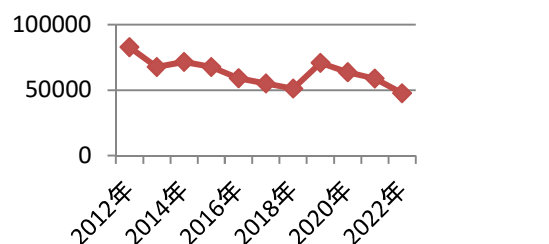
購入量・廃棄量推移(2012年～2022年)

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
購入電力量(kWh)	67637.0	71632.0	67649.0	59119.0	55147.0	51290.0	70941.0	63791.0	58853.0	47671.0	43610.0
廃棄物排出量(t)	38.4	32.8	41.3	19.8	8.8	6.8	11.6	10.7	11.3	10.8	11.5
ガソリン購入量(L)	366.0	128.0	130.0	133.0	139.0	288.0	131.0	88.0	62.0	58.0	57.0
水使用量(m ³)	202.0	188.0	197.0	146.0	120.0	106.0	197.0	188.0	187.0	161.0	165.0
LPG使用量(kg)	36.6	21.7	16.6	13.0	9.7	9.7	9.7	10.8	11.2	9.7	10.1
灯油使用量(L)	173.0	167.0	159.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

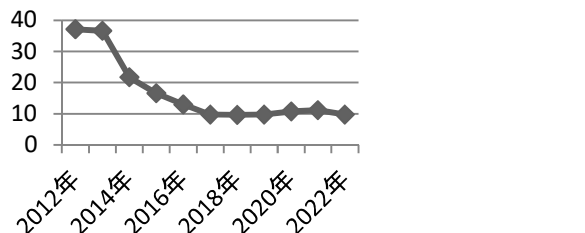
廃棄物排出量(t)



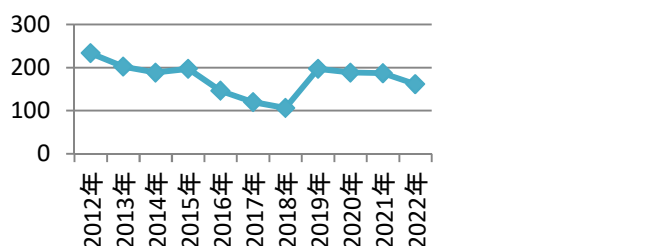
購入電力量(kWh)



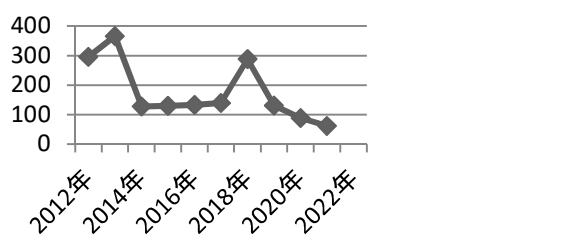
LPG使用量(Kg)



水使用量(m³)



ガソリン購入量(L)



灯油使用量(L)

